

令和2年度 第4回 FMはまなす番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和2年11月25日(水)
2. 開催場所 岩見沢市有明町南1番20
岩見沢市コミュニティプラザ1F FMはまなす会議室
3. 出席者 審議委員総数 8名
出席委員数 6名

出席委員の氏名
 - ・岡 嘉彦
 - ・永沼 興子
 - ・仁志 正樹
 - ・北口 博美
 - ・畑 孝子
 - ・加藤 一美
局側出席者
 - ・阿部 啓吉(社長)
 - ・松井 宙夢(スタッフ)
4. 議題 「局制作番組」「市民制作番組」「その他の番組」「その他の意見」についての審議
5. 議事の概要(放送期間11/5～11/15)
 - (1) 局制作番組
「クールチョイス特別番組」
 - (2) 市民制作番組
「虹色カフェ」
 - (3) その他の番組について
 - (4) その他の意見について

6. 審議内容

(1) 「局制作番組」について

「クールチョイス特別番組」

地球温暖化の原因と対策について、気象予報士の菅井貴子さんをゲストに招き制作した番組。

① 事前意見回答報告

岡委員長

1 1月5日(木)の放送について

「マイクロツーリズム、炭酸ガスを出さないこと。家庭ゴミを出さない方法（生ゴミは水を切る）、ステイホームが多くなる冬に向けて設定温度15度など日常に考えなければならぬこと、参考になる話を優しく気取らずに話しており、さすがプロの話に吸い込まれる。パーソナリティーの引き出し、やり取りが上手い。」

1 1月8日(日)の放送について

「プロフィールに興味深く面白く聴いた。さすがプロで参考になる話は多い。岩見沢の昨年の積雪の少なさ、2008年の208cmなど地元のことなど、コロナ禍での防災対策（在宅避難、備蓄、縁故避難、青空避難、車中避難など）ゲストも良いせいか楽しく学べる番組で、多くの方に聴いてほしい続けたい番組です。」

仁志委員

1 1月5日(木)の放送について

「菅井貴子さんの番組。FMはまなすの職員2人との掛け合いを楽しみながら毎回楽しみにしています。日々の生活の中で無理することなく継続して習慣化する事の大切さを改めて感じました。コロナ禍での生活でも、取り入れる項目は多々あり、食事、気分転換の小旅行（マイクロツーリズム）を取り入れた気分転換を。買い物時のエコバックの普及、室

温の設定温度の見直し、換気を上手に使うエアコン、暖房の設定温度の見直しに伴う衣類の見直し、室内の断熱製品、商品を上手に使いこなし地球規模での17項目を掲げる「SDG's」を一人一人の生活に浸透したいですね。成し遂げたいですね！」

1 1月8日（日）の放送について

「菅井貴子さんの番組、勉強になります。今年の降雪52cm、2012年は208cm幌加内地域は324cm等、あまり気象の数字として気にしない話題は、好奇心をくすぐります。「温暖化」の声を聴いていますが、北大では、「寒冷化傾向」などの研究がされている分野は、同時に研究が進んでいる事も話題にありました。すごく気になりました。災害時の、避難所に関しても避難することで良いのか？ 在宅避難の推奨、縁故避難、青空避難、車中避難、沢山の選択肢がある中で、より分かり易い整備と広報の難しさを気づかせる良い番組でした。今後共、刺激を宜しくお願いしたいですね！！職員2人のコンビは、最高です！！」

木村委員

1 1月5日（木）の放送について

「気象予報士、防災士などの資格を持つフリーキャスター・気象予報士の菅井貴子さんをゲストに迎えた特別番組でした。まずはコロナ関係の話題で始まり、後半は在宅時間が多い生活におけるクールチョイス（省エネ、低炭素への取り組み）からのアドバイスを聞くことができました。室温への配慮は、部屋を暖かくし薄着で冬を過ごす北海道人には耳が痛い内容でした。個人個人の日常から環境を考える姿勢は、コロナ感染防止への個々の努力にもつながりとても考えさせられました。」

畑委員

1 1月15日（日）の放送について

「環境問題に詳しく、沢山の資格をお持ちの気象予報士の菅井貴子さんがゲスト。ゲスト紹介に少々時間を取りすぎ

感あり。今年の冬、岩見沢の積雪がたった52cmがマックス。これからは特に局所的にどこかの市町村に記録的な雪が降るかもしれませんとの事。又、岩見沢の残暑が日本一の記録を作った。沖縄より北海道の方が高い日があった。など、私も日頃気になっていることをおっしゃっていました。コロナ禍の中での防災について避難所に行くより在家避難でまずは安全に過ごす為の備えが大事であるとコメントしていました。改めて家庭内の備蓄について考えました。」

加藤委員

11月12日（木）の放送について

「正直に言いますと、11月5日の番組時間と今回と2回同じ放送を聴きましたが、この回に限ってなのか、菅井さんの人となりとエピソードだけで終わった感があり、「クールチョイス特別番組」と銘打つまでの内容だとは僕は感じませんでした。貴重な菅井さんのお話を聴ける機会なら、もっと地球環境・温暖化・気象などのお話を時間の許す限り聴きたかったです。」

② 審議

岡委員長

「では、審議を始めます。この番組は勉強になる番組だと思います。」

永沼委員

「話し方は上手で、3回の放送とも言うことがその通りだと思った。」

加藤委員

「話の内容が入ってこなかった。」

畑委員

「ゲスト紹介が長いと思った。多方面に突っ込んだ話をして欲しかった。でも聴きやすかった。」

永沼委員

「気象以外の話が多かった。期待していたものと違った。」

スタッフ松井

「放送を1回にするには収まりきらず、2回に分けたので内容に偏りがあったと思います。」

仁志委員

「考え方としてよかったと思う。違う視点で言っているのが良かった。」

岡委員長

「視野を広めて貰えたという所で良かったのではないでしょうか。では次に進みます。」

(2) 「市民制作番組」について

「虹色カフェ」

様々な方の持ち味を生かして笑顔の輪を広げていく、心と身体の癒しのツールになる情報番組。パーソナリティーが週替わりで放送を担当。

① 事前意見回答報告

仁志委員

11月5日（木）の放送について

「お二人の落ち着いた声のトーンが、空気に聞こえる番組でした。「お笑い芸人と学ぶ13歳からのSDG's」をベースに進む話題でした。途中で入る音楽の選曲も素敵で、頭の整理にSDG'sの目標を解説でした。進行の中で、理解を深めるトランプ遊びなど道具を使いながら上手に「意識の改革」が出来る事も広めたいですね！！私自身も、無理せず出来る事からコツコツと進めて行きたいと思いました。話題も豊富で今後も、聞きたい番組の一つですネ。」

永沼委員

1 1月12日（木）の放送について

「マイバックを持とう。」「冷蔵庫を開けたらすぐ閉めよう。」「トイレの蓋を閉めよう。」等、音楽を流した他はこのような事を話していたが、**SBG?**（良く分からなかった）が本に書いてあるのか、もう少し二人で話して欲しかったが、ゲストの話は楽しく聴きました。」

北口委員

1 1月5日（木）の放送について

「SDGs がテーマという事で難しい話になるかと思ったら、具体例を出して自分で説明され、とても解りやすく充実した内容でした。順を追った話の運び方も良かったと思います。相手の「てるちゃん」への呼びかけが多かったせいか「てるちゃん」がアタマに残ってしまいましたが・・・ソフトな柔らかい口調で聞きやすく癒されました。「虹色カフェ」というふんわりしたタイトル以上に、とても為になる情報番組だと思いました。」

畑委員

1 1月5日（木）の放送について

「MC の伊藤めぐみさん、坂井照美さんの若い世代の声が聞き取りやすく、構成もしっかりとしていて30分間が短く感じました。MC の日常のエピソードから始まり、本の紹介のコーナーでは、本の内容をいくつかあげて分かりやすい話の進め方が良かった。絵本「お星さまの小さいうち」のりんごを半分に切ると種がお星さまに見えるねと、ほっこりとする絵本の紹介。MC の両名のやり取りのバランスも良かった。又、選曲した3曲も時間帯に合っているように思いました。」

1 1月12日（木）の放送について

「MC 松川敦子さんと坂井照美さん、ゲストは長田まさおさん。長田さんの自己紹介と合わせて活動内容の話が続きました。終盤には“笑いヨガ”のコーナー。松川さんと言

えば笑いヨガですね。まさおちゃんと呼んで楽しそうに対応されていましたが、もう少しリスナーを意識したほうが良いのではと思いました。」

加藤委員

1 1月5日（木）の放送について

「女性二人のパーソナリティーが元気な感じでお話しているのには好感が持てました。札幌のまさおさんをゲストにまさおさんのプロフィール等をお話ししたり、中島みゆきの「時代」「ファイト」など、聴いててすんなりと聴ける番組でした。又、番組後半の笑いヨガは貰い笑いしてしまい何か元気になる感じがしました。何か指摘するとすれば、番組冒頭において最近の他局のラジオ番組によくある、本番組は新型コロナウイルス感染対策を行っています。みたいな一文を入れてくれると番組後半の笑いヨガを安心して聴けるかと思いました。」

② 審議

岡委員長

「では、意見は有りませんか。」

畑委員

「MCが淀みなく聴きやすかった。」

北口委員

「良く構成されているし、淀みなく話していた。」

畑委員

「週によってMCの個性がありますよね。」

岡委員長

「ゲストとMCの構成はリスナーに問いかけているのとは違いますよね。」

スタッフ松井

「パーソナリティーの力量だと思います。」

畑委員

「声の質、間合い、言葉一つ一つが魅力につながると思います。一人一人の魅力作りをした方が良いと思います。スタジオ内だけの会話かなと思いました。局側もパーソナリティーに興味を持ち知って育てて欲しいです。」

岡委員長

「他にありませんか。無ければ次に進みます。」

(3) 「他局制作番組」について

①事前意見回答報告

木村委員

11月3日(火)の「AIR-Gスパクル in 岩見沢あゆみさんフェスティバル」について

「この日は江別に向かう車の中でFMはまなすをつけて聴き始めました。岩見沢市がAIR-Gで毎週放送している「あゆみさん」の録音の特集番組と思って聴いていたのですが、どうも生放送で岩見沢のスタジオからライブ放送しているらしい、どうしてFMはまなすから流れているの？頭がクエスチョンでいっぱいになったときに電波が弱くなり音がかすれていきます。もう聴こえないと判断し、AIR-Gに合わせると同じ内容の放送が続いています。これはAIR-Gの生放送で、同じものをFMはまなすで流しているのだと、そこでガッテン、ガッテン！岩見沢の話題が全道に流れ、炭鉱の記憶など知っている人、身近な場所がたくさん出ていたので本当に楽しく聴くことができました。翌日の新聞でも記事がありましたが、事前にもっと岩見沢市民に告知しているともっと盛り上がったと思いました。」

11月5日(木)の「いわみざわ元気計画！」について

「私が聞いたときのゲストはシビックプライドの平野さんの回でした。岩見沢駅で使われている皇紀レールの話など興味深く聴きました。この番組は毎回素敵なゲストが出ます。ぜ

ひ多くの市民に聞いてもらいたい番組の一つです。」

北口委員

1 1月3日（火）放送の「あゆみさんスペシャル」について
「AIR-G と同時生放送、舞台裏は大変なのだろうと思いますが、楽しく聴けました。道内の方、市内の方、番組を聴いた方はどんな反応なのか気になりました。岩見沢への移住を検討してくれる人が増えたらいいなと思いますし、今、岩見沢に住んでいて、なかなかいいな！と思えるような番組になってほしいです。」

② 審議

岡委員長

「意見はありませんか。」

北口委員

「スタジオは生放送の雰囲気が出ていて良かったと思います。」

加藤委員

「生放送だと思わなかった。」

スタッフ松井

「宣伝をもっとやった方がより聴いてもらえたとは反省しています。」

岡委員長

「この様な積み重ねが実りになると良いと思います。では次に進みます。」

(4) その他の意見について

① 事前意見回答報告

加藤委員

「今市内の高校生ボランティア部や岩見沢高等養護学校を含

めた生徒会執行部で、例年百餅で東北の物産販売をしていた復興支援プロジェクトが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で商品カタログ販売という形で、高校生達なり今出来る事を行っています。この活動について市民の皆さんに少しでも知ってもらえたらいいなど、勝手に思っています。」

②審議

畑委員

「コロナ禍で家にいるのでラジオを聴く機会があるので局としても頑張ってください。」

岡委員長

「他に意見が無ければ終わります。」

7. 審議機関の答申処置及び年月日

なし

8. 前回の審議会の指摘事項について改善した事項

1) 局制作番組

「オジョーの子育てサロンレディオ！」

これからも個性を生かした番組作りと子育てしやすいまちづくりに繋がる番組作りをお願いした。

2) 市民制作番組

「BEET POPS CLUB」

より良い番組作りをお願いした。

3) 他局制作番組

「ひろこの音部屋」

良い意見が多いので引き続き放送を継続したい。

9. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表内容、方法及び年月日。

公表方法 自社放送、ホームページ、局内設置議事録
公表内容 委員の主な意見

公表年月日 令和2年12月15日

10. その他参考事項

特にありませんでした。